

沿革

1985 (昭和60) 年 葉山町立葉山小学校に開級
2006 (平成18) 年 葉山町教育総合センターの新設に伴い、同3階に移設

施設紹介



指導室

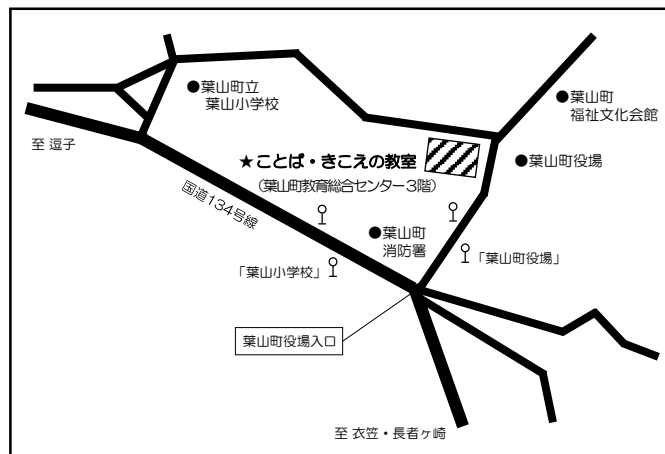
ことばの学習をします。(冷暖房完備)



プレイルーム

体を動かしたり、遊んだりしながら学習を進めていきます。

交通案内



●JR「逗子」駅より 京浜急行バス

〈1 番のりば〉

- ・逗1 (山手回り) 「葉山町役場」下車
- ・逗15、16 「葉山小学校」下車

〈2 番のりば〉

- ・逗2、4、5、6、7、8 「葉山小学校」下車

●京急「逗子・葉山」駅より 京浜急行バス

〈南口1 番のりば〉

- ・同上 「葉山町役場」「葉山小学校」下車



葉山町教育総合センター

- 葉山保育園 (1 階)
 - 葉山町教育委員会 (2 階)
 - たんぼぼ教室 (3 階)
 - 葉山町教育研究所 (3 階)
- と同じ建物です。

ことば・きこえの教室

(葉山町立葉山小学校 通級指導教室)

〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内2050-9
(葉山町教育総合センター 3 階)

TEL・FAX: 046-875-8991 (直通)

ことば・きこえの教室

葉山町立葉山小学校 通級指導教室

ことば・きこえの教室って、 どんな教室ですか？



「ことば・きこえの教室」では、ことばやきこえ、コミュニケーションについて心配のあるお子さんとその保護者から相談を受け、必要な指導や支援を行っています。

- ・現在通っている学校(通常学級)に在籍したまま、決められた時間に通って指導を受けます。(通級制)
- ・市内の公立小学校在籍の児童が通級の対象です。
- ・通級に必要な時間は、在籍校の「遅刻・早退・欠席」扱いになりません。
- ・1対1の個別指導を中心に学習を行います。
- ・必要に応じて、小グループ指導も行います。
- ・指導の回数は、週1回(50～60分)程度です。
- ・指導内容や指導形態、回数等は、一人ひとりのお子さんの状態に合わせて考えます。

どんな心配があって 通っているのですか？



話しにくそうです

出だしを繰り返す「ボ、ボ、ボク」
音を引きのばす「あーのね」
言葉が出にくい「…が、学校でね」

発音が気になります

「さかな」を「たかな」
「ラッパ」を「ダッパ」
「せんせい」を「てんてい」
全体が曖昧、鼻に抜ける等

読み書きが苦手…？

本を読むのがゆっくり
文字を正しく書くことが苦手

ことばでの コミュニケーションや、 まわりの人との 関わりが苦手

気持ちを伝えることや、人と関わる
場面、集団での場面が苦手



どんな指導をするのですか？

通級の目的は、

良いところを伸ばして、自信を持たせる

ちょっと苦手なことの克服を目指す

です。

～具体的には、以下のような指導を行います～

〈発音〉

- ・口や舌の動きを高める練習をします。
- ・発音するときの舌の位置や息の出し方を学びます。
- ・正しい音を聞き分ける力を育てます。

〈吃音〉

- ・のびのびと話したり、表現したりする経験を積みます。
- ・楽な話し方を練習します。
- ・家庭や学校で話しやすい環境づくりを考えます。



〈読み書き〉

- ・単語のまとまりを考えて、文を読む練習をします。
- ・文字の形をとらえる力をつけていきます。
- ・漢字の構成要素を組み合わせる練習をします。

〈コミュニケーション〉

- ・人とやりとりする楽しさを知り、伝え合う気持ちを育てていきます。
- ・ことばを増やし、思っている事をことばで表現する力を育てていきます。
- ・聞く力や、聞いて考える力を育てていきます。



通級について、 質問があります！

Q：送り迎えはどうしたらいいですか？

A：保護者の付き添いを原則としています。



- ・通級途中の事故防止
- ・指導内容の理解 のため、付き添いをお願いしています。

- ・必要に応じて、保護者面談を行います。
(指導の振り返り、生活相談等)

Q：学校等との連携はしてもらえますか？

A：学校・関係機関と連携します。

- ・在籍学級の先生と、連絡を取り合いながら指導を進めます。
- ・また、学級での配慮について相談します。
- ・必要に応じて、療育関係機関・医療機関等とも連携します。



Q：通いたい場合はどうすればいいですか？

A：現在、町立小学校に通われている場合は、担任の先生を通して学校にご相談ください。
入学前等、学校経由での連絡が難しい場合は、ことば・きこえの教室までお電話をください。

- ・保護者の方との相談や、お子さんとの面談等を経て、指導が必要であると判断された場合、指導開始(入級)となります。
- ・相談の結果、他機関を紹介したり、家庭や学校での配慮事項をお伝えして相談を終了したりするケースもあります。